

News Release

2024年12月25日
株式会社シーユーシー
株式会社日本政策投資銀行
芙蓉総合リース株式会社

シーユーシーグループが運営する住宅型有料老人ホーム 及びサービス付き高齢者向け住宅を対象とした 私募ファンドの組成について

株式会社シーユーシー（本社：東京都港区、代表取締役：濱口慶太、以下「CUC」という。）、株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：地下誠二、以下「DBJ」という。）及び芙蓉総合リース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：織田寛明、以下「芙蓉リース」という。）は、CUCグループが運営する住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅を長期・安定的に保有することを目的に組成された合同会社 Pj SNOW（以下「当ファンド」という）に対して出資を実行し、CUCが2024年10月に連結子会社化した株式会社ノアコンツェル（本社：北海道札幌市、代表取締役：田邊隆通、以下「ノアコンツェル」という。）が保有する不動産14施設の流動化を実施しました。

CUCは、「医療という希望を創る。」をミッションに掲げ、持続可能で革新的な医療サービスを創出することで、日本国内における高齢化の加速、医療職・介護職の減少といった社会課題の解決を目指しております。今般、経営資源の有効活用と資産効率の向上を図り、持続的な施設運営を行うことを目的として、当ファンドに対して、ノアコンツェルが保有する不動産の一部を譲渡し、譲渡した不動産を賃借することといたしました。

DBJは、我が国の最重要課題の一つである「医療・介護分野の基盤整備」「社会保障制度の安定化」に向けて、CUCグループが取り組む在宅医療等の基盤整備や医療機関等の経営効率化を支援するべく、2020年にCUCと業務資本提携に関する契約を締結しております。今般、当該契約に基づく協業の一環として、DBJアセットマネジメント株式会社（本社：東京都千代田区、以下「DBJAM」という。）が組成する当ファンドに出資しました。

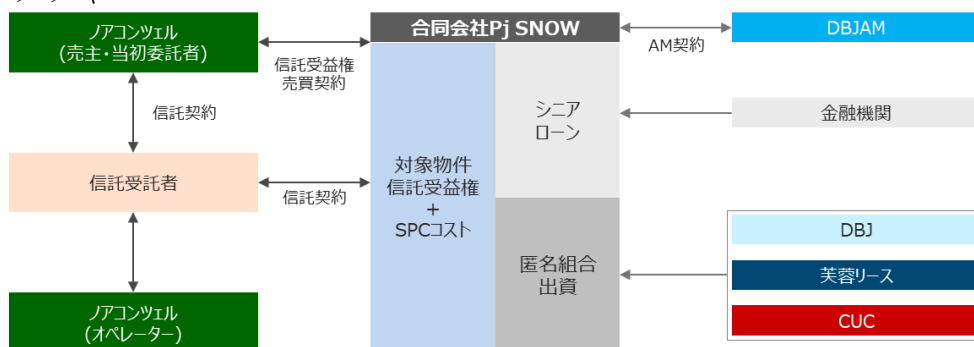
なお、本件出資については、経済社会の活力向上及び持続的発展に資するものとして、「特定投資業務（注1）」の一環である「DBJスタートアップ・イノベーションファンド（注2）」を活用することといたしました。DBJは、今後とも優良な高齢者施設・住宅の整備に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

芙蓉リースグループは、2022年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとして持続的な成長を目指しております。また、「ヘルスケア」を経営資源を集中投下する成長ドライバーのひとつとして位置づけ、医療・介護機器を取り扱うリースや事業

承継・再生ファイナンスに至る、幅広いサービスメニューを提供しています。

当ファンドへの出資を通じて、CUCグループが取り組む施設のDX化や定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスへの対応など、サービス利用者の様々なニーズに応える施設整備をサポートします。本件取り組みに留まらず、医療・介護事業者が持つ経営資源の価値最大化をサポートし、国内の医療・介護の質の向上に貢献する取り組みを進めてまいります。

ストラクチャー



(注1) 民間による成長資金の供給の促進ならびに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

(注2) 「特定投資業務」において、スタートアップの創出・育成、イノベーションエコシステムの構築等に向けた取り組みを推進するため設置した重点投資分野です。

【お問い合わせ先】

株式会社シーユーシー

管理本部 電話番号 03-5005-0808

株式会社日本政策投資銀行

企業金融第6部 電話番号 03-3244-1730

芙蓉総合リース株式会社

コーポレートコミュニケーション室 (担当) 山崎

電話番号 03-5275-8891